

予算特別委員会会議録（第1号）

○会 議 月 日 平成31年3月5日（火曜日）

○会 議 場 所 蓬田村議会議事堂

○出 席 委 員（7名）

委 員 長	小 鹿 重 一 君		
副 委 員 長	吉 田 勉 君		
委 員	森 弘 美 君	柿 崎 裕 二 君	
	坂 本 豊 君	木 村 修 君	
	藤 田 修 一 君		

○欠 席 委 員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村 長	久 慈 修 一 君
教 育 長	吉 崎 博 君
会 計 管 理 者	佐 井 邦 彦 君
総 務 課 長	小 松 生 佳 君
税 務 課 長	川 崎 幸 治 君
住 民 課 長	大 川 誠 治 君
健 康 福 祉 課 長	高 田 一 憲 君
教 育 課 長	三 上 あ け み 君
産 業 振 興 課 長	佐 藤 一 仁 君
建 設 課 長	木 村 伸 一 君

○職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	中 川 悟 君
議 会 事 務 局 主 幹	坂 本 ゆ かり 君

○会議に付した事件

1. 委員長及び副委員長選任
 2. 平成31年度蓬田村一般会計歳入歳出予算案（説明）
-

○議事の経過概要

午前10時38分 開会

● 委員長及び副委員長選任

○中川事務局長 それでは、これより予算特別委員会に入ります。

予算特別委員会設置後初めての委員会でありますので、委員会条例第8条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うことになっております。したがって、藤田修一委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

○藤田臨時委員長 それでは、委員長が互選されるまでの間、委員長の職務を行います。よろしくをお願いいたします。

ただいまの出席委員は7名で定足数に達していますので、これより予算特別委員会を開会いたします。

それでは、委員長の互選を行います。

お諮りいたします。委員長の互選は指名推選の方法によることにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○藤田臨時委員長 ご異議なしと認めます。

それでは、指名推選をお願いいたします。森 弘美君。

○森委員 小鹿委員を推選いたします。

○藤田臨時委員長 ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○藤田臨時委員長 お諮りいたします。ただいまの推選にご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○藤田臨時委員長 ご異議なしと認め、委員長には小鹿重一委員が当選されました。

ここで、委員長に就任のご挨拶をお願いいたします。

○小鹿委員長 委員長を仰せつかりました小鹿です。予算審査に当たりまして、一言ご挨拶

拶を申し上げます。

本特別委員会は、先ほどの本会議において付託されました平成31年度蓬田村一般会計外6特別会計、全7会計の予算について本日から審査を行います。

委員各位におかれましては、予算審議の意義に強い思いを持って真剣な審査に臨んでいただきますようお願いいたします。

また、村長以下職員の皆様方には、審査の期間全般を通じて実のある審査ができますよう、ご協力のほどをお願いいたします。

以上を申し上げて、委員長就任のご挨拶といたします。

○藤田臨時委員長 それでは、委員長と交代いたします。ご協力ありがとうございました。

○小鹿委員長 引き続き、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。副委員長の互選は指名推選の方法によることとし、私から指名いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小鹿委員長 ご異議なしと認めます。副委員長には吉田 勉委員を指名いたします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小鹿委員長 ご異議なしと認めます。副委員長には吉田 勉委員が当選されました。

次に、説明員として村長、教育長、副村長、代表監査委員、会計管理者、各課長の出席を求めました。

● 平成31年度蓬田村一般会計歳入歳出予算案（説明）

○小鹿委員長 これより議事に入ります。

本特別委員会に付託されました議案第8号、平成31年度蓬田村一般会計予算（案）から議案第14号、平成31年度蓬田村後期高齢者医療特別会計予算（案）まで7案を一括上程いたします。

それでは、議案第8号、平成31年度蓬田村一般会計予算（案）の主なる説明を各課長等から求めます。総務課長。

○小松総務課長 議案第8号、平成31年度蓬田村一般会計予算。

平成31年度蓬田村の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ20億7,131万2,000円と定めるところによる。

それでは、総務課の主なるもの、歳入のほうからご説明いたします。

15ページをお開きください。9款1項1目地方交付税1節地方交付税で10億900万円を計上してございます。

19ページをお開きください。13款2項5目総務費国庫補助金の5節社会保障税番号制度中間サーバー整備交付金として359万1,000円を計上してございます。

次のページ、20ページをお開きください。下段の14款2項1目総務費県補助金の1節総務費補助金の中に青森県未来を変える元気事業費補助金169万4,000円を計上してございます。

22ページの14款3項1目総務費委託金でありますけれども、3節の統計調査費委託金各種統計調査の委託金で106万4,000円、それから、その下の4節の選挙費委託金として各選挙の委託金が1,335万2,000円を計上してございます。

次のページ、23ページ、15款1項1目財産貸付収入の1節財産貸付収入の中の光ファイバーケーブルの貸付金、これはN T Tに貸し付けする分で412万5,000円であります。

同じページの下段の一番下の16款1項1目一般寄附金の1節一般寄附金でありますけれども、ふるさと納税寄附金として250万円を計上してございます。

次のページ、24ページですけれども、17款1項1目1節特別会計繰入金、これは宅地造成事業の特別会計繰入金として616万8,000円。

それから、17款2項1目財政調整基金繰入金として9,900万円、それから2目公共用施設整備基金繰入金として5,000万円を計上してございます。

次のページ、25ページの真ん中の19款3項1目第三セクター貸付金償還金収入として2,000万円を計上してございます。

次のページの26ページであります。19款4項2目雑入でありますけれども、一番上、コミュニティ助成事業助成金を580万円、それから下から3つ目の工作物移転補償費188万2,000円、これは瀬辺地の第6分団の防災コミュニティセンターの警鐘台の移設分として県から補償費として入ってくる金額でございます。

次のページ、27ページの20款1項1目臨時財政対策債として4,500万円、それから教育債として小学校債、中学校債、合わせて1,630万円を計上してございます。

続いて、歳出であります。歳出は31ページをお開きください。

2款1項1目一般管理費でありますけれども、13節委託料の中ほどに会計年度任用職員制度法規整備業務委託料として110万円を計上してございます。これは31年度分だけ

の単年度分であります。

34ページをお開きください。2款1項4目の財産管理費の13節委託料でありますけれども、一番上の役場車庫改修工事設計施工監理業務委託料で57万5,000円を計上しております。

それから、ポツ印の4つ目、元号改正対応改修業務委託料、これはシステムの改修業務の委託料で、総合行政システムの改修分です。49万7,000円を計上してございます。

次のページ、35ページの15節工事請負費であります。役場車庫改修工事費として539万円を計上してございます。これは役場のスクールバス等が入っております1番大きな車庫でありますけれども、車庫の鉄骨の部材が基礎にとまっているわけですが、その基礎の部分の鉄骨が腐食してしましまして、北側の柱が宙ぶらりんになっている状態でありまして、それを壁も含めて改修するという工事を行う予定であります。

37ページの2款1項8目企画費の中の13委託料です。委託料の中の下から2つ目、村制130周年記念事業イベント委託料で200万円、村制130周年記念誌作成委託料で350万円を見ております。これは平成31年度に村制施行130周年になりますので秋を目指して一連の事業を行って、そのときに記念誌を作成しようということで予算計上してございます。

次のページ、38ページをお開きください。同じ企画費の中の19節負担金補助及び交付金です。下からポツ3つ分ですけれども、中沢自治会コミュニティ活動備品整備補助金、それから阿弥陀川自治会、広瀬自治会、おのおの3自治会から要請がありました分のコミュニティ事業費として助成金を計上してございます。

その下の21節貸付金として第三セクターの貸付金2,000万円を予算計上してございます。

43ページをお開きください。2款4項選挙費の総額でありますけれども、各種選挙の分でトータルで2,613万円計上してございます。主なものとしては、44ページの2目県議会議員の選挙費、それから次のページ、3目の蓬田村議会議員選挙費、次のページ46ページ、県知事選挙、47ページ、衆議院議員選挙、これはまだ未定でありますけれども、あると予算執行の期間が間に合いませんので予算を計上してございます。次のページの参議院議員選挙費もおおの必要経費、計上してございます。

次のページ、49ページ、2款5項統計調査費ですけれども、各種統計調査費を含めて107万2,000円を計上してございます。

次の主なページの主なものは、農業センサス調査費と経済センサス基本調査費ということになります。

56ページの3款1項社会福祉費の3目防犯対策費としての14節使用料及び賃借料としてLEDの街灯リース料として96万6,000円を計上してございます。

86ページお聞きください。9款1項消防費の2目消防施設費の15節工事請負費であります。第6分団の警鐘台移設工事費で91万円、これは第6分団の近くの橋の山側のほうに融雪溝の水管橋がつくということで、そこにちょうど警鐘台、電柱3本組み合わせた形の警鐘台上がっていますけれども、ここを移設してくれということで県のほうから依頼がありましてそれを屯所の南側のほうに移設をする工事であります。

その下の第7分団屯所改修工事費ということで360万7,000円を計上してございます。これは昨年からいろいろお話になっております建物自体が老朽化をして東側から雨水等が漏れるということなので、壁と屋根を含めた改修工事の分として360万7,000円を計上してございます。

それから、103ページの12款公債費でありますけれども、元金利息入れて1億7,477万3,000円を計上してございます。総務課関係は以上であります。

○小鹿委員長 税務課長。

○川崎税務課長 税務課関係の主な追加項目について説明させていただきます。

歳出です。41ページをお願いします。

2款2項2目13節委託料、ポツの2つ目ですけども、e L T A X 共通納税環境構築委託料64万8,000円を計上しております。

ポツの4つ目ですけども、共通納税導入に伴うシステム改修委託料64万8,000円を計上しております。これは全国の地方団体が共通して利用可能で地方税の申告や納税を窓口に出向くことなくシステムでやれるようにというのを構築するためのものであります。

次のポツですけども収納代行業務委託料、その下のコンビニ収納対応業務委託料135万3,000円を計上しておりますが、納税者の利便性を向上させるため、コンビニ収納を行うに当たり、システム改修及び地銀ネットワークサービスを利用した収納のテストのための委託料であります。以上であります。

○小鹿委員長 住民課長。

○大川住民課長 住民課関係の主なものについてご説明させていただきます。

42ページをお開きください。2款3項1目戸籍住民基本台帳費の歳出になります。13節委託料69万1,000円、14節使用料及び賃借料2,214万9,000円を計上しております。これは、住基ネットのシステム等の保守委託料と住基システム及び戸籍総合システムの賃借料でございます。

次に、56ページをお開きください。3款1項4目国民年金事務取扱費になります。14節使用料及び賃借料82万2,000円計上しております。これは国民年金システム機器等の賃借料となります。また、給料と人件費につきましても所要の予算措置を講じております。説明は以上になります。

○小鹿委員長 健康福祉課長。

○高田健康福祉課長 それでは、健康福祉課関係の主な項目について説明させていただきます。

52ページ目をお開きください。3款1項1目社会福祉総務費7節賃金です。パート保健師賃金304万8,000円を計上しております。年間1名分のもので計上してございます。

次に、54ページをお開きください。3款1項1目19節博愛号等配置事業負担金236万6,000円を計上しております。これは博愛号更新のための負担金となります。

次に、下段の2目老人福祉費8節報償費、村敬老会記念品57万3,000円を計上しています。これは各老人クラブ等へのアンケート及び関係者により品目等を決定いたしました内容となっております。

次に、57ページをお開きください。下段7目プレミアム付商品券事業費11節需用費消耗品費、印刷製本費、計3万円、下の12節役務費通信運搬費3万2,000円、次のページ、58ページをお開きください。上段、13節委託料システム導入業務委託料150万円、その下、19節負担金補助及び交付金販売業務補助金100万円を計上しております。これらについては本年10月の消費税増税に伴う景気対策として低所得者及び子育て世帯向けに行うプレミアム付商品券事業事務費分として概算計上したものととなります。

続いて、中段、3款2項1目児童福祉総務費13節委託料子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料として212万1,000円を計上しております。村の現行計画が平成27年度から平成31年度までとなっており、2020年度からの計画策定に伴う委託料となっております。

次に、60ページをお開きください。4款1項2目予防費13節委託料でございます。一

番下の風しん抗体検査・予防接種委託料として142万3,000円を計上しております。次のページ、61ページ目をお開きください。19節の一番下ですね、負担金補助及び交付金風しん抗体検査予防接種助成金として28万5,000円を計上しております。これらは国による追加対策として昭和57年4月2日から昭和50年4月1日生まれの男性を対象者とした風しん抗体検査及び予防接種の無料実施に伴う予算となっております。

次に、65ページをお開きください。4款1項9目ふれあいセンター費13節委託料、上から2つ目のふれあいセンターエアコン等設置工事設計業務委託料63万9,000円を計上しております。次の、ふれあいセンター井水ポンプ等改修工事設計監理業務委託料324万5,000円を計上しております。次に、中段、15節工事請負費、一番上、ふれあいセンター浄化槽ロータリーフロア交換工事費67万8,000円、その下、ふれあいセンターエアコン等設置工事費553万3,000円、その下、ふれあいセンター井水ポンプ等改修工事費2,643万3,000円を計上しております。以上のものは平成31年度で計画しておりますふるさと総合センター施設維持に伴う予算となっております。以上です。

○小鹿委員長 産業振興課長。

○佐藤産業振興課長 産業振興課関係の主な予算説明をいたします。

21ページをお開き願います。歳入です。14款県支出金2項4目の1、下段です。農業費補助金として5,900万3,000円を計上しています。

続きまして、22ページをお願いします。上段、農業委員会交付金127万9,000円とその下の農地利用最適化交付金43万2,000円を計上しています。

それから、25ページをお願いします。19款諸収入2目1節鳥獣被害防止対策協議会貸付金償還金収入で62万5,000円を計上しています。

続きまして、歳出、66ページをお願いします。

6款農林水産業費1項1目1節の報酬411万6,000円を計上しています。内訳は、農業委員10名分234万円、会長は2万4,000円掛ける12カ月、委員は1万9,000円掛ける9名分の12カ月分です。

その下の農地利用最適化推進委員報酬134万4,000円、1万4,000円掛ける8名掛ける12カ月で見えております。

その下の農地利用最適化活動委員報酬43万2,000円、内訳は農地パトロール、ひと・農地プラン会議の出席、新規参入者の相談、農地パトロールの取りまとめ等になっております。

69ページをお願いします。上段です。19節です。経営体育成支援事業費補助金486万9,000円、これは機械補助で3名分を該当させています。補助率は県の3分の1です。

続きまして、蓬田村水田農業活動費補助金60万円、これは農事振興組合のほうへ支出します。

その下の蓬田村地域病害虫防除事業農薬助成金231万円、これは無人防除とラジコンによる作業助成です。

その下の中山間地域等直接支払い交付金482万9,000円、これは5地区が対象で27年から31年最終年度です。

その下の多面的機能支払い交付金4,755万7,000円、これは8地区対象で31年から35年までのお金、昨年に引き続きの事業です。国2分の1、県、村4分の1の補助です。

その下の蓬田村ふるさとPR事業負担金100万円、これは引き続き弘大との連携調査研究事業で、ホタテ残渣を利用した循環型の農業の取り組み、高付加価値等を図るための普及活動、それから6次化に向けての取り組みを中心とした事業です。これは市町村研究事業、県3分の2の補助を対応しています。

その下のソバ刈り取りのコンバインリース事業補助金50万円です。これは昨年度から7年リースのことし2年目となります。村が50万円、農協が30万円、生産者の負担は20万円となっております。

72ページをお願いします。6款1項8目19節の負担金補助及び交付金です。経営所得安定対策直接支払い推進事業費補助金165万円です。補助金10分の10です。これはパート賃金、消耗品、それから再生協議会のほうに支出しています。

その下の9目19節の500万円、経営転換協力金、それから地域集積協力金までの3件ですけども、これは概算要求を計上しているところです。

一番下の11目19節の農業次世代人材投資資金事業費補助金、これは補助率10分の10です。750万円、夫婦型の農家の方、225万円掛ける2組、自営型150万円掛ける2組が該当となっております。

74ページをお願いします。6款3項1目の13節委託料です。堆肥化処理施設指定管理料100万円です。これは村内で現在、可燃ごみを一般廃棄物として1キログラム当たり10円として業者と委託契約をし、青森市へ搬出しています。それに伴いこの施設の条例上、1キログラム20円以下と決めました。30年度は漁業者より1.5倍の料金を徴収し、1,500万円ほどの徴収をしています。ただ、指定管理者制度上、県の指導もあり、そこ

で疑問符されたケースもあり、漁協及び漁業者だけの負担にさせるのはいかがかと思っ
ているところです。施設内での作業に要する費用等1,000万円のうち、少ないんですけども
100万円は村として負担する義務があると思っていますので、今回計上しました。
よろしくをお願いします。

それから、その下の19節負担金補助及び交付金の中でホタテ特定養殖共済加入事業補
助金225万円です。これは漁協へ支出します。漁業者は47世帯を対象にしています。

77ページをお願いします。7款商工費1項3目13節委託料蓬田物産館マルシェ指定管
理料665万円、これは村長のほうからも施政方針でありましたけれども、30年度から31
年度の管理料は296万5,000円増となりました。内訳は、30年度として海水浴場の草刈り
やトイレの維持費に286万7,000円としていて、マルシェの経費は81万7,000円のみとし、
給与等は販売収入での対応をしていくこととしました。31年度は物産館経費を727万
9,000円、海水浴場トイレの経費に257万円とし、総額984万9,000円としました。内訳は、
職員の給料2名分、法定福利・通勤費等452万円、水道光熱費144万4,000円、リース料
42万5,000円、保守維持に30万8,000円です。収入は村特産物の販売手数料140万円と販売
の事業手数料180万円で320万円としてそれを差し引き665万円と管理料をしましたので、
これも何とぞよろしくお願いします。

その下のたままつ海の情報館管理委託料66万7,000円です。これは4月20日から9月
いっぱいまでの期間でトイレ清掃におおむねなっています。時間は397時間掛ける最低
賃金の762円を掛けております。このほか、消耗品費、管理費として20万円、かぎの啓
開、開けたり閉めたりするのに16万4,000円を充てています。

その下の蓬田村ふるさとPR事業委託料101万1,000円ですけれども、これは市町村元
気事業ツアー運営イベントの関係で上げているもの1つと、テーブルクロスの製作料と
して充てています。これは県3分の2補助です。

その下の19節負担金補助及び交付金の蓬田村観光協会補助金159万円、これは海水浴
場開き及び海まつりの経費分としています。以上です。

○小鹿委員長 建設課長。

○木村建設課長 それでは、建設関係の主なものについて説明いたします。

歳入から、15ページをお開きください。下段になります。11款1項4目1節農地費負
担金6万1,000円、これは長科地区の用水路の勾配がなく流れが悪いため改修工事を実
施します。ここは改良区の管理となっているので受益者負担金として計上しております。

次に、19ページをお開きください。上段、13款2項3目土木費国庫補助金1節社会資本整備総合交付金3,392万6,000円、内訳として、よもつと団地分2,017万6,000円、村道舗装補修工事分300万円、橋梁点検及び長寿命化計画策定分として1,075万円となっております。

次に、歳出の主なものについて説明いたします。

70ページをお開きください。下段になります。6款1項5目農地費15節工事費、内訳として、応急工事費100万円、長科地区用水路補修工事123万2,000円、先ほど歳入で受益者負担金ということでここに6万1,000円を充当いたします。また、高根地区排水路補修工事38万9,000円、これは広瀬地区と高根地区の間の直線の道路になりますが、その用排水路の補修工事ということになります。

71ページをお開きください。上段、19節負担金補助及び交付金、下から3行目になりますが、蓬田村土地改良区補助金ということで83万9,000円、これは土地改良区より補助金要望があり審議委員会等を経て承認されたため計上しております。内訳は、破損した排水路等の設置となっております。

その下になります。県営長科上地区ため池等整備事業720万円、これは長科上地区のため池の土砂の撤去及び運搬等を昨年引き続き行う事業となっております。

その下、県営瀬辺地地区農地整備事業1,300万円、これは瀬辺地の農免道路温泉通りから広瀬までの舗装補修工事を実施する県負担金、これも昨年引き続き行う事業でございます。

下から2行目、6款1項6目農村総合整備推進費15節工事請負費44万5,000円、これは内容は農村公園は瀬辺地地区の飯田傳四郎さんのところからも入り口階段ついております。実はあそこは借りている場所で所有者のほうから土地は契約を解除したいという申し出ございました。そのためにここの入り口は廃止するため、廃止するときは原状復旧となっておりますので、原状復旧をして階段等を撤去してお返しするというものでございます。ここは瀬辺地自治会とも話し合っていて自治会でも特に異論はないと。また、こちらとしても、農村公園の入り口のルートは4カ所あるということから、問題ないということで考えてございます。

次に、79ページをお開きください。

8款2項1目道路維持費13節委託料の下段になります。橋梁点検及び長寿命化計画2,150万円、これは村道橋50橋の点検及び長寿命化計画の作成のための委託料になりま

す。これには社会資本総合整備交付金1,075万円が充当されます。

その下、15節工事費村道補修工事費600万円、これは阿弥陀川地区小学校通りのバイパスから小学校側へ160メートルほどの道路の舗装工事になります。これにも社会資本総合整備交付金300万円ほどが充当されております。

その下、海岸道路側溝維持公費費94万円、これは海岸道路の海側の側溝のごみや土砂の撤去を昨年に引き続き行うものでございます。

80ページをお開きください。8款2項1目17節公有財産購入費400万円、これは村道7-3-2号線道路工事、避難道を整備するため拡幅するための用地を購入するものです。大体面積として1,000平方メートル、1反歩ほどを試算しております。

その下、22節補償補填及び賠償金250万円、これは用地買収に伴って杉などの立木がありますのでそれを補償するため計上しております。

中段、除排雪費となっておりますが、総額で6,036万円計上しており、昨年より2,171万円ほどの増額になっております。これについては81ページをお開きください。中段の8款2項2目15節工事請負費1,997万円、これは郷沢融雪施設キュービクル建替工事になります。温泉通りの踏切から国道に敷設しているロードヒーティングの老朽化による整備になります。なお、この事業については、ちょっと前に戻ります。25ページをお開きください。ここの雑入の一番下段になります。原子力施設立地振興対策事業助成金1,400万円、これを活用して行う事業となっております。

82ページをお開きください。上段の8款3項1目河川総務費15節工事請負費722万3,000円、内訳として、河川維持管理工事費として300万円、これは昨年と同額です。中沢川河床整理工事129万6,000円、河底に堆積した土砂等の撤去を昨年に引き続き実施するものです。その下、蓬田川河床整理工事費100万円、これも河川に生えた雑木の伐採、撤去、堆積した土砂の撤去を昨年に引き続き行うものです。その下、小川平川のり面保護工事111万8,000円、瀬辺地地区の小川平川のり面が浸食により削られているため、これ以上進まないよう保護工事を実施するものです。阿弥陀川根固工事費81万円、これは阿弥陀川の上流、新幹線の高架橋のあたりになるんですが、あそこからは村の管轄になります。護岸にすき間ができて砂の吸い出しにより陥没しているところが見られるということで、護岸の底に石を敷いて補強するものでございます。

83ページをお開きください。8款4項1目11節修繕料111万8,000円、内訳として小破修繕分30万円、それと退去に伴う修繕ということで81万8,000円、これは老朽化による

修繕を実施したいと考えております。

その下、15節工事請負費296万9,000円、内訳として平成24年度に建設されたI・J・K棟の外壁の改修及び塗装工事になります。建設課関係は以上です。

○小鹿委員長 教育課長。

○三上教育課長 教育委員会の歳入の予算について主なものについてご説明いたします。

19ページをお開きください。13款国庫支出金2項国庫補助金4目教育費国庫補助金ですが、そのうち3節の学校施設環境改善交付金、これは小学校の体育館に対する補助となっております。

次に、歳出に入ります。

88ページをお開きください。主な予算についてご説明をいたします。

10款教育費1項教育総務費事務局費13節委託料です。そのうち、下のほうのポツですが、蓬田村学校施設長寿命化計画策定業務委託料561万6,000円を計上しておりますが、これは平成32年度まで計画を策定するというふうになっておりましたために予算を計上しております。

89ページをお開きください。下の表になります。小学校費1目学校管理費です。7節賃金パート賃金、これは用務員の賃金となっております。116万8,000円を計上しております。

90ページをお開きください。同じく小学校費13節委託料のうち、下からポツの6番目、7番目のあたりになりますけれども、校舎外壁塗装工事設計委託料13万8,000円とその下、校舎外壁塗装工事管理委託料13万8,000円、こちらは木造校舎のために定期的に回数に分かれて3期、3回に分けて塗装工事をするもので、今回は1回目となっております。

その一番下のところになります。国内運動場防災機能強化工事、これは先ほどの小学校の体育館の工事の委託料になります。542万6,000円ということで計上しております。

91ページをお開きください。同じく小学校費でございます。15節工事請負費、下のほうでございます。屋内運動場防災機能強化工事費2,528万9,000円を計上しております。

93ページをお開きください。中学校費になります。学校管理費15節工事請負費グラウンド改修工事398万6,000円を計上しております。中学校で学校のほうと協議を重ねてまいりました。その中で、工期が長くなると授業に影響があるということでグラウンドとその周辺の整備、土をならして勾配をつけて排水溝に水を流してというふうな形で計画

をしております。

一番下、地下ピット改修工事96万円を計上しておりますが、1台設置をしておりますけれども、利便性を考えましてもう1台追加したいということで計上しております。

94ページをお開きください。同じく中学校費教育振興費になります。負担金補助及び交付金のところの一番下でございます。蓬田中学校海外研修事業負担金890万円を計上しております。これは今までは3年生の時期に海外研修のほうに行っておりましたが、中学校のほうから2年生の時期に海外研修に行かせたいという要望がありました。そのため、今回2年生の分も追加で予算を計上させていただきました。

96ページをお開きください。社会教育費になります。12節役務費、傘松剪定手数料11万6,000円を計上しております。その下の13節委託料村史復刻版作成委託料528万円を計上しております。これは今、村史、在庫がほとんどありません。教育委員会のほうにも1冊しかありませんので、借りにきた人には貸し出しできないという状態ですし、中には村史を購入したいという方もありますので、今回復刻版のほうを作成するというので予算を計上いたしました。

19節負担金補助及び交付金、一番下になります。傘松剪定助成金5万7,000円、これは中沢地区の所有になっているんですが、村の史跡天然記念物の認定を受けておりますので助成したいということで計上しております。

97ページをお開きください。同じく社会教育費のうち、公民館費になります。15節工事請負費中央公民館改修工事費268万1,000円を計上しております。これは公民館と改良区の渡り廊下の部分になります。非木造と木造がくっついているのは消防法上、よくないという指摘を受けましたので、今回公民館と改良区の渡り廊下を切り離します。そしてまた、風除室の天井が雨漏りで大変傷みがひどく、そして、玄関のタイルの壁も剥がれそうになっているので、それをあわせて改修したいということで予算を計上しております。

同じく、18節の備品購入費の下、公民館車購入費350万円を計上しております。こちらは今乗っている車は13年以上もたっております。運転中のふぐあいがあったり、腐食も出ておりますので新しいものに買いかえたいということで計上しております。

99ページをお開きください。ふるさと総合センター費になります。15節工事請負費昇降機改修工事75万2,000円を計上しております。その下、音響設備改修工事費、こちらはふぐあいが多くなったということで91万3,000円予算を計上させていただきました。

その下、トイレ改修工事、こちらは洋式のウォシュレットに改修するものです。799万8,000円を計上させていただきました。

その下、18節備品購入費、真ん中のポツになります。多目的ホール用のテーブル購入費216万8,000円を計上しております。こちらは利用頻度が高く、そのためかテーブルのほうの傷みも激しいということで今回買い換えをしたいということで予算を計上しております。

102ページをお開きください。6項保健体育費玉松台スポーツガーデン管理費でございます。15節の工事請負費真ん中のポツのところになりますけれども、カントリーパーク植栽整備工事費584万7,000円計上しております。これは玉松台とその周辺の枝打ちとか、そういう整備になっております。その下、カントリーパーク整地工事費355万4,000円を計上しておりますが、こちらは古城の沼の北側の広場のところですが、生えている草の根が非常にすごく、まず遊具のところから始めましてもとの環境に戻すような工事になっております。そして、トレーニングセンター管理費のところになります。15節工事請負費、屋上改修工事費672万円を計上しておりますが、こちらは屋上の防水シートが既に切れてしましまして漏水があるということで改修が必要になったために予算を計上しておりました。

委員会からは以上です。よろしく申し上げます。

○小鹿委員長 以上で、平成31年度蓬田村一般会計予算（案）の説明は終わりました。

本日はこれで散会いたします。

ご苦労さまでした。

午前11時40分 散会

上記会議の経過は、事務局長中川 悟が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

予算特別委員長